

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス

思いやりの心で、オモロい技術と製品で、一人に寄り添い、この星すべてに想いを巡らせ、次の健やかさと豊かさを、丹念に紡いでゆく

CO₂削減
46%

② 中長期の経営戦略

1. コンシューマー事業の成長

「おなかの健康」「おくちの健康」を重点テーマに、カプセル製剤技術を活用した「腸テク」シリーズ3品を2025年4月に発売。イメージキャラクターに宮崎あおいを起用し、認知度向上を図る。

3. 機能性原料の事業展開

新規顧客の開拓に加え、エビデンス強化を目的とした研究開発を推進し、ソリューション事業の収益基盤を強化。

2. ソリューション事業の拡大

シームレスカプセルの受託製造拡大に注力し、製造ラインの増設を含む戦略的投資を実施。可食分野に加え非可食分野への市場展開も視野に入れ技術革新を推進。

4. 人材育成と組織強化

2023年度実施のワーク・エンゲージメント調査結果を踏まえ、若手向けにコミュニケーション活性化プログラムを導入。シニア層にはリスキリング支援を実施。

③ 対処すべき課題

① コンシューマー事業の差別化

- ・「ビフィーナ®」の市場シェア維持。乳酸菌ブームによる差別性低下に対応。
- ・「腸テク」シリーズ3品の認知向上とカプセル技術への信頼度醸成。

② 製造能力と品質管理

- ・シームレスカプセル需要拡大への対応体制整備。製造ラインの戦略的投資実施。
- ・MJ滋賀での2025年1月GMP認証取得。全製造拠点の品質・衛生管理体制強化。
- ・「仁丹バックシートH」自主回収の再発防止。製品開発フローと確認プロセスの強化。

③ 従業員のスキルアップ

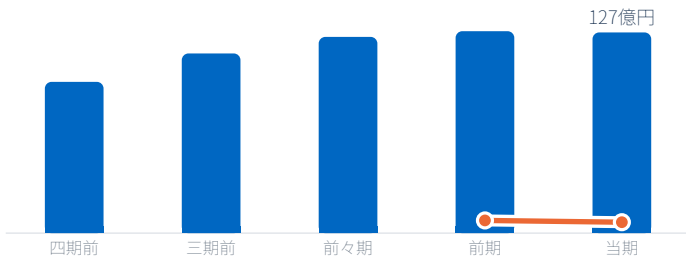
- ・若手従業員の部門横断的コミュニケーション活性化による連携強化。
- ・シニア層のリスキリング支援による多様な人材の活躍機会創出。

面接で使えるポイント

- ・パーパス「思いやりの心で、オモロい技術と製品で、次の健やかさと豊かさを紡いでゆく」のもと…
- ・「おなかの健康」「おくちの健康」の2領域で、カプセル製剤技術を核とした新商品開発や市場課題への取り組み姿勢が見える。
- ・2030年度までにCO₂を46%削減する環境目標と、GMP認証取得による品質向上への真摯な姿勢が企業の責任感を示している
- ...

証券コード 4524

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
127億円営業利益率
5.5%財務健康度
55点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 47.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
635万円

医薬品内 67位/80社

平均年齢
42.1歳

医薬品内 60位/80社

平均勤続
13.3年

医薬品内 27位/80社

女性管理職
20.8%

医薬品内 11位/41社

男性育休
-（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 森下仁丹、国内外の多様なニーズに応える戦略的投資を開始

